2026 年 10 月 15 日

PRESS RELEASE

報道関係各位

一般財団法人 中部生産性本部

【自社の賃金は高いのか？低いのか？】
物価高・初任給の上昇傾向が強まる今、自社の賃金を見直す
中部生産性本部が“人件費”に焦点を当てた新規セミナーを開催

～多面的な視点から自社賃金の分析を行う手法を解説～

一般財団法人 中部生産性本部（所在地：愛知県名古屋市中区、会長：石黒 武）は、2026 年 10 月 26 日に新規セミナー「自社賃金水準検証と人件費分析セミナー」を開催します。

本セミナーでは、自社の賃金水準の検討に必要な検証手法と各種統計データの活用方法を学びます。加えて、会社の賃金支払能力を把握するための簡易な人件費分析手法を紹介し、社員が安心して働くための賃金水準を多面的に検討する方法を学ぶ機会を提供します。

■背景

物価上昇や人材確保が経営課題となる中、企業を取り巻く人事・賃金制度は大きく変化しています。初任給引き上げの動きが広がるなかで、企業の成長と従業員の納得感を両立するためには、例えば「自社の賃金水準が同業他社と比較し適正な位置にあるのか」といった点や、「財務面から持続的な賃金の支払能力を有していると言えるのか」といった点をはじめ多面的な視点で実態を把握し、労使双方で議論を深めることが重要です。

中部生産性本部では、こうしたニーズを踏まえ、新規に「自社賃金水準検証と人件費分析セミナー」を開催します。連携団体である公益財団法人 日本生産性本部（所在地：東京都千代田区、会長：小林 喜光）から人事・賃金制度のコンサルティングに精通した講師を招聘し、自社の賃金水準の検討に必要な検証手法と各種統計データの活用の仕方をはじめ、会社の賃金支払い能力を把握するための簡易な人件費分析手法等を解説します。

■概要

＜講師＞

公益財団法人日本生産性本部

雇用システム研究センター研究主幹　　村上 和成 氏

＜プログラム＞

１．賃金の基礎的理解

（１）多様な賃金理解 「賃金とは何か？」「賃金体系論」

（２）自社賃金検証の２つの側面

２．賃金における生計費の重要性

（１）なぜ生計費が考慮されなければならないか

（２）標準生計費と最低生計費とは

（３）世帯別に見た生計費の考え方

（４）生計費の地域差とは

３．自社賃金「水準」分析の領域

（１）分析の手法「プロット図作成の意味」　～自社賃金データの整理、みえる化～

（２）水準比較の手法「プロット図とモデル賃金ライン」　～統計データの特徴と活用法を学ぶ～

（３）賃金水準決定要因を整理する

４．自社の賃金支払い能力の検証

（１）人件費とは何か？賃金と人件費の違い

（２）人件費水準と賃金支払能力の検証

（３）会社業績と賃金支払余力の検証

（４）賃金支払における労使の見解

５．春季賃金交渉でのポイント

（１）賃金水準決定要因と交渉の進め方

（２）春闘の振り返り

（３）マクロ経済の動向を確認する

■本セミナーのポイント

①自社賃金水準検証に必要な「賃金の基礎理論」をわかりやすく解説します。

②賃金と物価と生計費の関係、生計費の意味合いについて学べます。

③自社賃金の分析手法と各種統計データの特徴・活用法を学びます。

④簡易な分析を通じて、会社の賃金支払能力（会社業績）を把握します。

⑤春季賃金交渉での留意点、マクロ経済動向もお伝えします。

「自社賃金水準検証と人件費分析セミナー」について

【開催概要】

名称： 2026 年度 自社賃金水準検証と人件費分析セミナー
開催日時： 2026/10/26（月）10：00～17：00
開催形態： 会場・オンライン（Zoom を使用）の選択制
対象： 総務・人事・労務ご担当者、労働組合執行部の方　等
参加費： 会員：36,300 円 ・ 一般：42,350 円（1 名分、消費税を含む）
※会員組織：一般財団法人 中部生産性本部の入会組織
主催： 一般財団法人 中部生産性本部
詳細： https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/350/

【お申し込み方法】

1. 詳細ページ（https://www.cpc.or.jp/cpc/pages/350/）よりお申込みください。
2. お申し込み時にご登録いただいたメールアドレス宛に当日のご案内をお送りします。

本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部
中部インダストリアル・エンジニアリング（IE）協会
中部マーケティング協会
広報担当：吉村・岩本・上田・北村・伊藤
MAIL：pr@cpc.or.jp
TEL：052-221-1261

組織概要

一般財団法人 中部生産性本部

組織名：一般財団法人 中部生産性本部
所在地：愛知県名古屋市中区錦 2-15-15　豊島ビル 11 階
代表者：会長　石黒　武（大同特殊鋼株式会社　代表取締役会長）
事業内容：
当本部は、中部地域の企業・労働組合・学識者の皆様の支援とご参画のもと、健全な労使関係の確立を基盤に、幅広い生産性向上の視点から、企業の持続的成長と職場・現場の活力向上を重視した活動を展開しています。「人間尊重の精神」を基盤とし、労使対等の場の提供、労使双方の学びの機会の創出、そして共通の土俵での問題解決を掲げています。生産、人事、労務、労組、営業、販売、経営など幅広い分野の課題解決を支援し、中部地域のさらなる発展をサポートします。
設立：1956 年 4 月 16 日
HP：https://www.cpc.or.jp/cpc/